

施策10

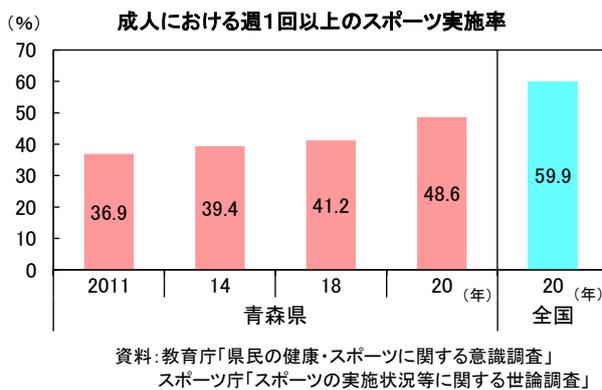
健康でスポーツに親しむ環境づくりと競技力の向上

県民が年間を通じてスポーツに取り組める環境を充実させるほか、全国大会などで活躍できる選手や指導者を育成し、県民の健康づくりやスポーツによる地域活性化を進めます。

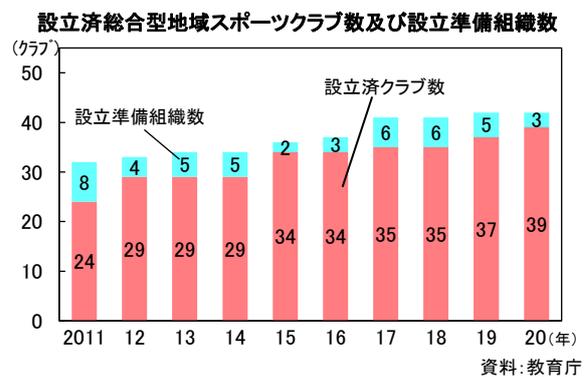
■令和2年度の取組・成果

- スポーツを通じた健康づくり推進のため、スポーツへの意識向上を目的とした健康づくり教室や、トップアスリートとの交流イベントなどの開催などにより、成人における週1回以上のスポーツ実施率は上昇傾向にあります。
- 県民の生涯を通じたスポーツ活動を充実させるため、スポーツ意欲を高めるイベントなどを実施するとともに、青森県民スポーツ・レクリエーション祭を県内各地で開催しました。また、総合型地域スポーツクラブは、未設置の町村に対する相談支援などを行うことにより、設立済クラブ数は39クラブと増加しています。
- 第80回国民スポーツ大会に向けた競技力向上を図るため、国内トップレベルの指導者の招へいによる指導者養成及び資質向上を図るとともに、ジュニア選手の発掘・育成、選手強化事業への支援などに取り組みました。

■施策の現状を表す指標の動向等



成人における週1回以上のスポーツ実施率は、上昇傾向にあります。



設立済クラブ数は増加しています。

■主な課題と今後の取組の方向性

主な課題	今後の取組の方向性
「若者世代」「働き盛り」「子育て世代」のスポーツ実施率が本県では低い状況にあるため、幅広い世代での運動習慣定着を図る必要があります。	総合型地域スポーツクラブや大学等と連携を図り、幅広い世代に運動やスポーツ・レクリエーション等を行う機会を提供し、スポーツを通じた健康づくりの推進やスポーツへの意識醸成に取り組みます。
総合型地域スポーツクラブの設置が進み、新しいコミュニティづくりの拠点としての役割も期待されていますが、会員、指導者の確保や未設置町村におけるクラブ設立を促す必要があります。	指導者をはじめとする担い手育成及び広域化等、地域住民による持続的な運営の促進に取り組むとともに、未設置町村支援のための研修会の開催及び助言などを行います。
2026（令和8）年に開催予定の第80回国民スポーツ大会に向けては、競技力の底上げと、大会開催を契機とした県民のスポーツ意欲向上につなげるための取組が必要です。	ジュニア選手の発掘・育成やトップレベル選手の育成・強化・確保に重点を置き、段階的な競技力向上に取り組むほか、スポーツを「する」「みる」「ささえる」の観点から広く県民が参加する取組を推進します。

（参考）令和2年度における県教育委員会の主な事業の取組状況

1 競技力向上事業費補助【スポーツ健康課】 50,256千円

取組状況	<p>本県の競技力向上を図るため、各競技団体、関係団体が行う強化事業（総合選手強化事業、中学生強化事業、高校生強化事業）に対して補助金を交付し、中体連・高体連、競技団体の連携強化、一貫した指導体制の構築を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合選手強化事業 延べ2,120人 157回 ・中学生強化事業 延べ707人 22回 ・高校生強化事業 延べ1,279人 59回
------	--

2 スポーツ・レクリエーション振興事業【スポーツ健康課】 6,267千円

取組状況	<p>県民の生涯を通じたスポーツ・レクリエーション活動の実践を図り、健康で活力ある生活に資することを目的に、第13回青森県民スポーツ・レクリエーション祭を県内5市5町で開催した（23種目、参加者数2,585人）。</p>
------	--

3 みんなが主役！スポーツで健康づくり事業【スポーツ健康課】 2,250千円

取組状況	<p>県内の統合型地域スポーツクラブ（6クラブ）が、園児とその保護者とが楽しく運動する親子体操教室を延べ21回実施した（参加園25園、参加者数475人）。</p> <p>また、大学生（八戸学院大学・弘前大学・青森大学）が地域の老人クラブ等のお年寄りに対し、健康づくりをアドバイスするスポレク交流会を延べ4回実施した（参加者数107人）。</p> <p>さらに、小学生と保護者を対象とした「スポーツ意欲を高めるイベント」を青森市で開催し、トップアスリートによるトークセッション、「脳と体のための親子運動」、体力測定会などの企画を実施した（参加者数80人）。</p>
------	---

4 広域スポーツセンター運営事業【スポーツ健康課】 2,194千円

取組状況	<p>県民のスポーツに取り組む環境の充実を図るため、スポーツやレクリエーションを通じた世代間交流の場として、地域の教育力を高め、地域を活性化することが期待できる統合型地域スポーツクラブの設立・運営の支援及び啓発を行った。</p> <p>・市町村及びクラブ巡回訪問回数 46回</p>
------	---

5 競技力向上対策本部運営費【スポーツ健康課】 4,229千円

取組状況	<p>第80回国民スポーツ大会の本県開催を見据えた競技力向上に向けて、総合的・戦略的な選手強化策等を検討する対策本部を設置し、本部委員会、強化対策委員会、専門委員会等の各種会議を運営した。</p>
------	--

7 スポーツ科学チームサポート事業【スポーツ健康課】 3,519千円

取組状況	<p>第80回国民スポーツ大会の本県開催を見据え、活躍が期待できる県内の強豪チームに対して、スポーツ科学的側面から支援を行うことを目的として、青森県スポーツ科学センターのスポーツ科学専門員による通年の計画的サポートを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力測定分野 6チーム ・動作分析分野 6チーム ・リコンディショニング分野 2チーム ・心理サポート分野 2チーム
------	--

8 スポーツ科学センター環境充実事業【スポーツ健康課】 20,155千円

取組状況	<p>「スポーツ科学チームサポート事業」を活用した選手強化事業の円滑な実施に向け、青森県スポーツ科学センターにスポーツ科学専門員1人及びスポーツアシスタント1人を引き続き配置した。</p> <p>また、体力測定分野でのサポートをする際に必須となるローイングエルゴメーター及び動作分析分野でのサポートをする際に必須となる体組成分析装置などを導入し、機器の充実を図った。</p>
------	---

9 楽しさアップ!子どもの健康づくり事業【スポーツ健康課】 2,440千円 (施策2に掲載)

10 体力向上推進事業【スポーツ健康課】 343千円 (施策2に掲載)

11 特別支援学校における障害者スポーツ推進事業【学校教育課】 2,286千円 (施策3に掲載)